

西栗倉村 地域おこし協力隊

令和2年度活動報告資料

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 舟橋 直哉
(株)木の里工房木薫(2018年4月～) | 12 門 ゆかり
福祉系 LLL(2019年6月～) | 23 泉 真理恵
福祉系 LLL(2020年4月～) |
| 2 渋谷 肇
LVS(2018年4月～) | 13 枅岡 桃子
LVS(2019年6月～) | 24 伊藤 仁美
福祉系 LLL(2020年4月～) |
| 3 猪田 敦子
LVS(2018年4月～) | 14 江田 千紘
NPO 法人じゅーく(2019年12月～) | 25 中阪 優心
(株)木の里工房木薫(2020年4月～) |
| 4 猪田 有弥
LVS(2018年4月～) | 15 秋山 淳
株式会社ようび(2020年1月～) | 26 大高 菜々恵
(株)木の里工房木薫(2020年4月～) |
| 5 今村 基千
(一社)チーズ観光協会(2018年4月～) | 16 宇高 秀和
(株)西栗倉・森の学校(2020年3月～) | 27 村山 智美
西栗倉村役場(2020年6月～) |
| 6 照井 陽平
ソメヤスズキ(2018年4月～) | 17 星 菜々美
エーゼロ株式会社(2020年4月～) | 28 黄塚 森
エーゼロ株式会社(2020年7月～) |
| 7 松尾 淳平
LVS(2019年4月～) | 18 白澤 佳奈
mori no oto(2020年4月～) | 29 講神 航
エーゼロ株式会社(2020年4月～) |
| 8 齋藤 明斗
株式会社百森(2019年4月～) | 19 奥出 一順
LVS(2020年4月～) | 30 黄塚 ひとみ
エーゼロ株式会社(2020年7月～) |
| 9 大谷 夏子
エーゼロ株式会社(2019年4月～) | 20 田嶋 孝司
LVS(2020年4月～) | 31 荻野 雅之
(株)木の里工房木薫(2020年8月～) |
| 10 張桂安
LVS(2019年5月～) | 21 野田 沙織
LVS(2020年4月～) | 32 今井 晴菜
一般社団法人 Nest(2020年8月～) |
| 11 新莊 直明
一般社団法人 Nest(2019年5月～) | 22 秋月 佐耶子
株式会社ほんまもん(2020年4月～) | 33 室岡 郁馬
株式会社百森(2020年9月～) |

※LVS＝ローカルベンチャースクール

※LLL＝ローカルライフラボ

自己紹介



Funahashi Naoya

名前：舟橋直哉
出身：東京都八王子市
研修先：㈱木の里工房木薫
居住地区：塩谷
趣味・特技：猫を追いかけてまわすこと

活動内容①



◦ 作業写真 ◦◦ 木育キャラバン ◦◦ 大型遊具 ◦◦ テーブル ◦◦◦ イス

活動内容②



【工場での
家具製作】
工場では主
に保育家具
やテーブル
等の木製家
具を作っ
ています。



【木育キャラバン】
東京おもちゃ美術館
からの要請を受け、
全国各地に「おも
ちゃセット」を運ん
でいます。
昨年はコロナの影響
で、一度も開催され
ることはありません
でした。

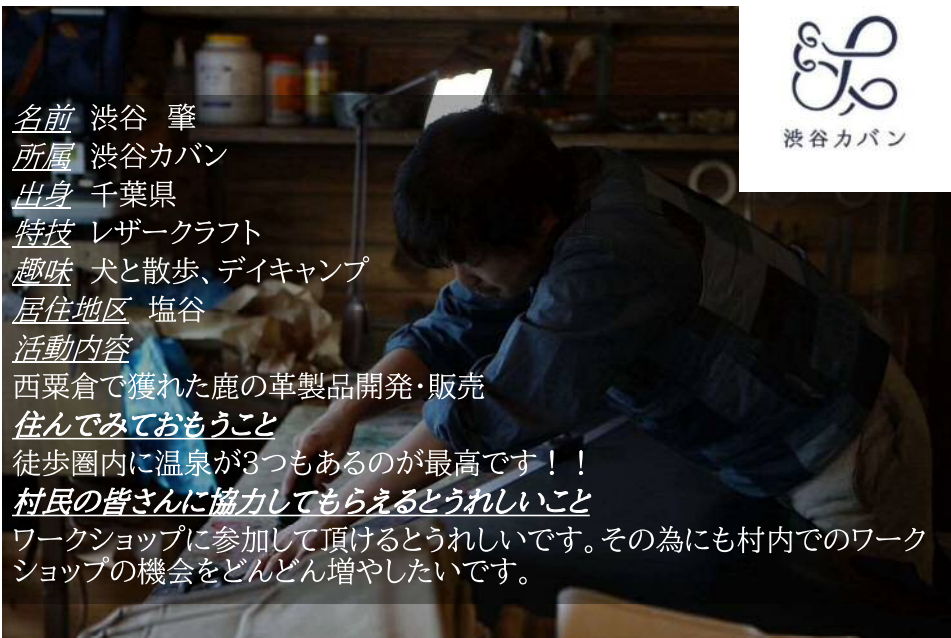
村に住んでみて・・・

消防・・・
しょうぼう・・・

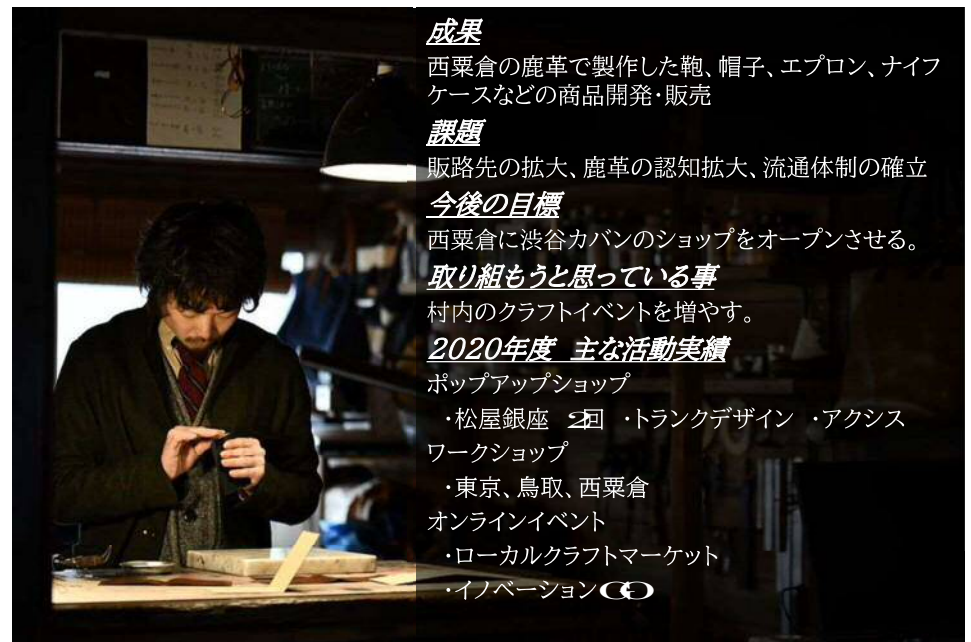
鳥取まで一時間な
んて便利だなあ！

暗くなるの早い...

鹿「ピーッ！」



名前 渋谷 肇
所属 渋谷カバン
出身 千葉県
特技 レザークラフト
趣味 犬と散歩、デイキャンプ
居住地区 塩谷
活動内容
 西栗倉で獲れた鹿の革製品開発・販売
住んでみておもうこと
 徒歩圏内に温泉が3つもあるのが最高です！！
村民の皆さんに協力してもらえるとうれしいこと
 ワークショップに参加して頂けるとうれしいです。その為にも村内でのワークショップの機会をどんどん増やしたいです。

成果
 西栗倉の鹿革で製作した鞆、帽子、エプロン、ナイフケースなどの商品開発・販売
課題
 販路先の拡大、鹿革の認知拡大、流通体制の確立
今後の目標
 西栗倉に渋谷カバンのショップをオープンさせる。
取り組もうと思っている事
 村内のクラフトイベントを増やす。
2020年度 主な活動実績
 ポップアップショップ
 ・松屋銀座  ・トランクデザイン ・アクシス
 ワークショップ
 ・東京、鳥取、西栗倉
 オンラインイベント
 ・ローカルクラフトマーケット
 ・イノベーション 

なぜ鹿革なのか？
 害獣指定されている鹿は、日本で約80万頭駆除されていて、そのほとんどが、山に捨てられている事を知りました。
 それで、捨てられる鹿革を有効活用し、自然の恵みである革を一枚一枚使い、丁寧なものづくりしたいと考えました。

鹿革の特徴
 ・しっとりした肌触り
 鹿革は軽くて丈夫だけでなく、キメが細かいのでしっとりとした肌触りがあるのが特徴です。これは鹿革の繊維が極細で肌目が細かく保湿性も備えているためで、他の革に比べて肌触りが良くしっとりとした触感があります。
 ・水に強く通気性に優れている
 吸水性や保湿力が高いので水にも強く、濡れても変形しにくい特徴があります。また、通気性も優れていて蒸れにくく、匂いも防ぐ性質があるので湿気の多い日本では最適の革とされています。

生皮の下処理手順
 塩水で一夜漬けたものを高圧で洗い、余分な肉、皮を排除し、塩をまぶしながら、畳んで、1か月かけて水分を除きます。一か月保管した生皮30枚から50枚ほどを兵庫県竜野市にある革工場にもっていき1~2か月かけてレザーにしてもらいます。



自己紹介

名前:猪田敦子(いのだのぶこ)
 出身:大阪府生まれ
 神奈川県小田原市育ち
 助産師として病院に勤務していました

所属:こじか助産所

居住地区:中土居

趣味:茶道
 野花を摘んでいけること
 美術館に行くこと
 ヨガ、歩くこと

特技:マッサージ



訪問出張型助産所
 ※お産の取り扱いはありません



主な活動

ママやご家族



病院に行くまでもない、
 ちょっとした
 ・悩みごと
 ・困りごと
 ・気になること
 いつでも気軽に話せる

・情報提供
 ・ケア
 ・カウンセリング



妊婦訪問・相談
 赤ちゃん訪問
 産後訪問
 スクスク子育て相談
 父親道場
 Bambiイベント
 ふれあい体験
 電話・メール相談
 産後ケア
 授乳相談、乳房ケア
 個別相談・体操
 助産所サポート
 社会福祉協議会(ボランティア)
 学会・研修会



今後の課題・取り組み

①出張助産所を開催したいです
 女性の一生を伴走する助産師の仕事。妊娠や育児、女性特有の悩み事なども含め、気軽に話せる場を定期的につくっていききたいです。

②女性の健康や乳幼児からの性教育に関する情報をお伝えする
 産み育てるための女性の身体づくりは妊娠前から！
 女性の健康と幸せに関わるテーマや、性教育などお伝えしていきたいです。



「お産に関わりたい…」模索していきます。

村の暮らし

ときめく一瞬！

空、山、田んぼ、
 木々、草花、
 子どもたち…



育てる・作る・味わう

自分で育てたり、
 おすそ分けで頂いた食材
 自然の恵みを有難く頂きます。

スーパーには売っていない。
 ビーマンの葉っぱも、
 赤くなったビーマンも美味しい！

野菜作りは上手くできたり、
 できなかったり。
 畑はなぜだらけです。



はじめての大雪

40cm以上の雪！
 一面が白の世界は静
 かで、美しい景色でした。

雪かきの大変さは□□



縄を編んだり、
 伝統料理など、
 引き継がれてき
 た手仕事を教え
 て頂いたり、昔
 の生活、出産や
 育児のお話を聞
 かせて頂きたい
 です。

いのだ ゆうや
猪田 有弥



▶出身:大阪府茨木市

仙台市青葉区→名古屋市中村区→東京都江戸川区→横浜市緑区→東京都大田区を経て西栗倉へ。

▶所属

エーゼロ(株)が運営する西栗倉ローカルベンチャースクールの審査に通り、村の支援事業者として活動しています。

▶居住地区:中土居 しごと・くらし応援住宅

2018年から暮らしています。3度目の冬を迎えました。

▶趣味・特技

混声合唱をしていました。ドイツでベートーヴェンの「第九」を歌ったこともあります。

“動くを楽しむ”しくみを考える
にしあわくらモビリティプロジェクト

- ▶「動くを楽しむ」を調査研究 ▶「金券ショップ業」始めてます！
した結果を『白書』に！



大阪や岡山への回数券ばら売り。安く行けますよ！

- ▶『普通二種免許』を取得。
今後代行業事業化予定！
勝英自動車学校でとりました。



「社会福祉士」資格を取得し活かすために
西栗倉のくらしを支える取り組み

- ▶「げんきであいの会」での
高齢者介護予防



- ▶『まわしよみ新聞』もやって
みました



- ▶岡山県社会福祉士会での
活動を始めています



これからも西栗倉で
暮らし+α

- ▶“自転車暮らし”から“最新鋭コンパクトカー”へ



- ▶『みんなでつくる中国山地百年会議』のつながり



西栗倉の紹介等を執筆

自己紹介

- ・名前 今村基千（いまむらもとゆき）
- ・出身 東京都調布市
- ・研修先 （一社）チーズ観光協会
- ・居住地区 塩谷
- ・活動開始 2018年6月から
- ・趣味 ラグビー、アイリッシュフットサル
- ・特技 料理、燻製
- ・なぜ西栗倉に？ 豊富な木材、あわくら温泉、智頭線があったから。



主な活動内容

活動①グルメ列車

「チーズエクスプレス」& 「チーズエクスプレスギフト」

- ・活動初年度から行っていた智頭線のイベント列車。西栗倉村ならびに智頭急行沿線地域の魅力発信をし、実際に足を運んで頂いたが、今年度はお客様に沿線食材の魅力をご自宅で楽しんで頂く「ギフトセット」の形で提供をした。この4月から再開予定。



主な活動内容

活動②「西栗倉燻製学校」

- ・西栗倉村の特産である「木」を活用する新しいビジネス。
- ・あわくら温泉「元湯」にて「ひのき燻製ランチコース」の提供し、村に遊びに来る観光客や村民以外にも、今年度は村の成人式にて新成人の皆さんにも楽しんで頂いた。
- ・燻製講座開催、燻製講師育成、燻製チップ販売などが収益の柱。



主な活動内容

活動③「森を食べるプロジェクト」

- ・西栗倉村の特産である「木」を活用した食に特化した商品開発。
- ・ヒノキの香りのするドリンク、調味料などを開発した。
- ・2021年の商品化にむけて工房建設を予定。



照井 陽平

(てるい ようへい)

出身地 東京

研修先 ソメヤスズキ

居住地区 西栗倉村長尾

趣味 映画鑑賞
美味しいものを食べる
骨董品鑑賞 (和ガラス)

特技 楽曲制作。 音源編集。
オンラインで作曲や音源を
有償でお受けしてます



染めについて

SOMEYA SUZUKIは

オーガニックコットンと天然染料を使った

商品プロダクトを行っている事業です。

生地を仕入れて裁断し縫製して、染める。
完全手仕事です。

全行程でだいたい3時間か4時間くらいで1色染め上がります。

ソメヤに就労してからの成果は、生産ラインの効率化を図れた事です。
作業手順を1から見直して1日に染め上げられる製品を増やしました。

昨年度の目標と達成度

コロナ渦の中、出店予定のイベントや催事がなくなったり
社会情勢を考え出張を控えたりなど、

大きく予定が変わった一年だったように思います。

その中でもプロダクトとして今何ができるか、自分自身が今何ができるのか。

ソメヤ自体はブランディングの一新に乗り出して

新商品の開発や広告などに力をいれました。

僕自身はソメヤに関しては相変わらず生産の効率化をコツコツと進めました。
ありがたい事に去年力を入れた染め直しも継続して受注は増えているようです。



暮らしについて

移住してから2年半。

このレポートも3回目。書く内容がほとんど変わっていないのは良い事なのか悪い事なのか、w
穏やかに暮らせている事に感謝の毎日です。

冬の寒さにもなんとなく慣れたような気がして、東京にいた頃よりも薄着のように思います。

寒さにも種類があって、西栗倉のマイナス6度よりも都心部の2度の方が寒いような、
そんな気がします。

自然に囲まれて、、といっても高速は目の前だしハクトに乗れば姫路まですぐだし、
交通の便が良いので、ああ、、遠くまで来たな。。という感傷はあまりありません。
はやく何も気にせず移動ができるようになると思う今日この頃です。

また去年の秋口から、本格的に自分のスキルを生かして
オンラインでの楽曲制作や音源の編集などを始めました。

(価格表を作って某サイトにて広告活動してます)

今までは知り合いのツテなどでしか行っていなかった有償依頼ですが

もう少し自分の間口を広げて

いろんな方とお仕事していけたらなぁと思っています。



松尾淳平

所 属：JP_channel

入 村：2019年2月

血液型：A

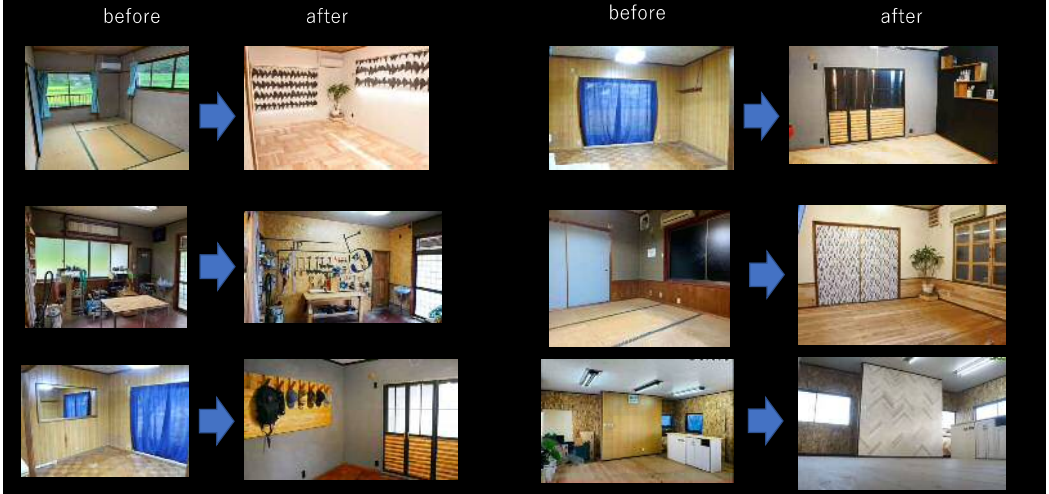
出 身：兵庫県姫路市

キャリア：配管工→美容師→経営者
→世界一周→DIY youtuber

趣 味：DIY、釣り、キャンプ、旅
楽しいことが好き♪



西粟倉で取り組んだこと 古民家リノベーション



今後の活動

空き家再生事業

価値あるものを後世に残す

全国的に空き家が増える

これから12年後には全国の空き家率が33%を超えると予測されており、

DIYで培ったノウハウをこの空き家問題へ活かさないかと試行錯誤しております
日本の価値ある空き家の一つでも多く残していく活動をしていきたい。



お願い

築100年を超えるような古民家には現在では考えられないような大きな部材（梁、柱etc）が使われています。
そのような部材を使って同じものを建てようと思ってももはやとんでもない予算になり現在では建てられないのです

家の特性として使わなければ圧倒的に傷んでいきます。
空き家にしてしまうと風が通らないため湿気ます、その湿度に不朽が進み、虫も喜んで柱や梁といった重要な構造部分を食いあさります。
長く空き家にすればするほど朽ちる速度が早まりやがて倒壊に至ります。
足元が抜け落ちたように崩れている家は地震や災害ではなく上記のような典型的なパターンと言えます

全ての古民家を残すことは難しいですし、現在という時点で不朽が進行しすぎているものに関しては解体した方が良いものも沢山あります。
しかし、まだまだ手入れすることによって息を吹き返すとんでもないポテンシャルを持った古民家は沢山あります。
使われずに倒壊というのがいかに惜しい。。。もし、そのような古民家を持て余している方がいれば私にご一報頂ければ幸いです

ご連絡はこちらまで→ E-mail: jp_channel55@yahoo.co.jp

1.自己紹介

名前：齋藤 明斗

出身：京都

研修先：株式会社百森

居住地区：谷口

趣味・特技：映画鑑賞、読書



2.地域おこし協力隊として取り組んだこと



活動内容：西栗倉村における百年の森林事業の取組みと新規事業の開拓

成果報告：西栗倉村の森先案内人として山の調査・事業計画等を担当し、森林所有者様や事業体関係者の方々との関係づくりに取り組みました。



3.今後の目標

- ① 西栗倉村の先進的な林業モデルの推進
- ② 林業の普及とPR活動
- ③ 村内の森林活用方法の模索
- ④ 林地残材の付加価値化
- ⑤ 村民との関係性づくり



林業体験会も企画しました。



高所伐採もできるよう練習しています。



森林公共政策士としての活動もしています。

4.村で取り組んでみたいこと

もっと森と気軽に触れ合える場や
コミュニティをつくりたい！



チェーンソーカービング



森憩イベント



ツリークライミング

自己紹介

名 前：大谷夏子
 出 身：東京都台東区 出身
 地 区：谷口
 趣 味：ゲーム、読書

研修先：
 エーゼロ株式会社
 ローカルベンチャー事業部



ローカルベンチャー推進事業について

◎ローカルベンチャー協議会

地域の新たな経済を生み出すローカルベンチャーの輩出・育成を目指す。内閣府の地方創生推進交付金に「広域連携によるローカルベンチャー推進事業」として採択されている。西栗倉村を含む幹事自治体はすべて自治体と民間の中間支援組織(エーゼロ)の協働体制を作っている。

◎エーゼロ株式会社 ローカルベンチャー事業部

西栗倉村のローカルベンチャー推進事業の一部の委託を受け、事務局やコーディネーターなどを担っている。

主な担当事業

◎テーマワーキング

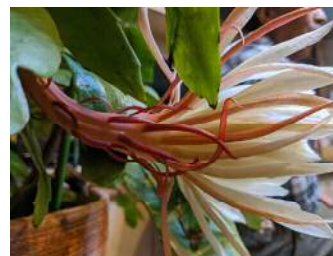
役場 地方創生推進室メンバーが考える「村にこんなものがあつたらいいな」を実現していくワーキングの事務局。プロジェクトミーティングのファシリや報告会の設計など。

◎インターン事業

インターンの設計、マッチング、コーディネートなど。



↑11月末、テーマワーキングでのプロジェクトのひとつ、あわくら旬菜市場が開かれたときの様子。
 ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！



いろんな方に声をかけていただいて、
 楽しく暮らしています。

西栗倉にプレーパークやコミュニティガーデンのような場所が作れたらと思っています。

自己紹介

- 名前：張桂安（チ ヨー ケー アン）
- 出身：香港
- 研修先：森林計測moriパン（自営業）
- 居住地区：坂根
- 趣味：サッカー

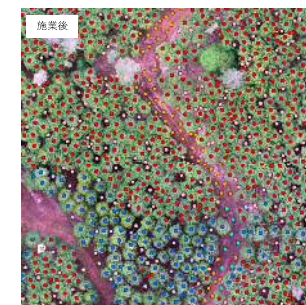
バドミントン
村上春樹の小説



MORI

地域おこし協力隊として取り組んだこと①

- 西栗倉村内の森林管理のためのドローン撮影と解析



- ヒノキ残存木
- ヒノキ間伐木
- ヒノキ支障木
- スギ残存木
- スギ間伐木
- スギ支障木

MORI

地域おこし協力隊として取り組んだこと②

- 若杉天然林アプリの作成

- 普段見落としそうな
若杉天然林の魅力
を紹介



Androidのみ
若杉天然林は圏外な
ので現場ではマップ
が開きません。圏内
環境でマップを表示
してから行くように
してください。この
不具合を直す予定で
す。



MORI

暮らし

- 西栗倉村は冬はとても寒いです。
- 我が家は隙間だらけで中の気温と外の気温があまり変わりません。
- 冷え込むとき、一日中マイナス気温が続くこともあります。そのとき、水道の水を小さく出してください。でないと破裂の修理代が痛いです。トイレの中の水が凍ってしまって水が流せないときに本当に困ったものです。

MORI

自己紹介

新莊 直明（しんじょう なおあき）

1994年茨城県鹿嶋市生まれ。
2019年5月に西栗倉村に移住、
地域おこし協力隊に
所属：
一般社団法人Nest
(2020年4月に起業)

居住地区：影石（AGR独身寮）

好きなこと：
音楽を聴くこと、歌うこと
食べること、一人旅



2021/2/7 地域おこし協力隊活動報告会資料

新莊 直明

1

活動内容

1. さとのば大学：
受講生が3～6ヶ月地域に滞在しインターン
他の地域の受講生と一緒にオンラインで学び、つながる
2. 小中学校の教育コーディネーター：
地域と学校をつなぎ、子どもたちが多様な大人から学ぶ



2021/2/7 地域おこし協力隊活動報告会資料

新莊 直明

2

活動の成果と今後の展望

<成果>

1. さとのば大学：
受講生2人が来村
昨年9月に受講生主催でイベントを実施。2日間でのべ116名が参加
2. 小中学校の教育コーディネーター：
・ 小学校6年生の総合学習で役場産業観光課、（株）木の里工房 木
薫と連携し、商品開発を開始
・ 中学校が岡山県教育委員会の令和2年度優良実践校に選定

<展望>

- ・ さとのば大学は通信制大学と連携し、学位取得を可能にする
- ・ 幼稚園、小学校、中学校で一貫した教育づくりを行う

2021/2/7 地域おこし協力隊活動報告会資料

新莊 直明

3

村のこんなところが好き

- ・ チャレンジしやすい雰囲気
とりあえずやってみよう、失敗しても元に戻るだけという考え方
- ・ 圧倒的なDIY精神
ないものは自分でつくる
エネルギーも食べ物も娯楽も、建物さえ自分の手でつくっている人がたくさんいる
- ・ 昔から住んでいる人が村のことを愛している
村に誇りを持って暮らしている人が多い
きっと地域が元気であるために一番大切なこと
- ・ きれいな空気、きれいな水、美味しいお米

2021/2/7 地域おこし協力隊活動報告会資料

新莊 直明

4



門 ゆかり

西栗倉村ローカルライフラボ福祉コース 薬局準備室
〒707-0503岡山県英田郡西栗倉村影石895
nishiawakura.chemist@gmail.co
Tel: 080-3273-1434 (代表)



もん ゆかり
大阪府出身
中土居地区

自己紹介

薬剤師

日本禁煙学会認定指導薬剤師
薬剤師研修センター漢方薬生薬認定薬剤師
鳥取県糖尿病療養指導士
岡山県糖尿病サポーター

2019年6月から取り組み、学んだこと

- 1年目は診療所に在籍。村の医療を取り巻く状況を知る。
- 難病になり、患者としてのリアルを体験したことは、医療人としての財産になった。
- 移住してすぐに病気が確定。入院中に村での禁煙支援の研究計画書を作成。全国の学会で発表出来る体裁を整え、2020年10月に日本薬剤師会学術大会で発表した。治療の合間にたくさん勉強して、薬の副作用も体験。
- 2019年5月から大阪に研修に通い、漢方薬・生薬認定薬剤師検定試験に2020年に合格。

病気になっても「生きるを楽しむ」村に

- 診療所をもっと医療の拠点として活用する。2019年度の研究への利用がきっかけで、診療所はオンライン診療対応システム導入済み。高齢者の利用を可能にするものは？
- 2020年の法律改正で薬局の定義が変わった。医療機関と医療機関をつなぐ役目を持つ「村の薬局」を作って持続的に運営できれば、今ある村の医療資源で、病気になっても安心な村に一步近づける。
- 漢方処方の原料：生薬には実は身近な野菜や野草がたくさん含まれる。地産地消の生薬を養生に活かす。
- 養生には食が重要。食と健康をつなぐ交流の場を薬局に作りたい。

健康に生きてなりたい自分になる！

- 「食」を通じて内から、スキンケアで外からもきれいになる・・・なりたい自分になる。
- 医薬品で健康な皮膚になった後、スキンケアで健康な肌を維持することが大切。「ablabo」や「百森」と協力して保存料無添加、新鮮なスキンケア用品や石けんを研究、開発中。地産地消かつ肌に負担をかけない方法を提案していきたい。
- 石けんオフメイクについて勉強して、取り扱いたい。外用薬製剤や化粧品学の知識が活かせると楽しい。

2022年春、薬局開局を目指して修行中です

自己紹介

名前:榎岡桃子（ますおかももこ）

出身:新潟生まれの東京育ち

研修先:ローカルベンチャースクール生

居住地区:中土居

趣味:バドミントン



取り組み part1

活動内容:

子育て中のお母さんにホッとしてもらえる〇〇の提供。
（現在は、スープ、肉まん、お菓子類）

成果と課題:

自家栽培や地元農家さんの野菜を使った加工品を販売しています。

効率よく加工できない&保管場所が足りないのが課題です。

取り組み part2

今後の目標、取り組もうと思っていること:

引き続き、お母さんがホッとできる〇〇をあれこれ作っていきます。



暮らし

村に住んでみて思うこと:

毎週誰かがどこかでイベントしています。できるだけ多く参加して家族でたくさん楽しみたいです!



名前 えだ ちひろ 江田 千紘

出身地：岡山市
居住地域：中土居長尾

研修先

プラスワーク、オーサム、社会福祉協議会

趣味、特技

海外映画ドラマ鑑賞/カヌー&バレー/
楽しいことが好き



障害を有した個人との関わりや理解



その他の活動



駄菓子屋(出張や注文)

学園や放課後デイや地域の方に利用頂いています。
またイベント等に出演しますの



【社会事情で延期】

イベント計画



福祉の研修に参加



ケアマネ試験受験と対策



- ① 今後の目標
- ② 取り組もうとしていること
- ③ 村民の皆さんに協力してくれると嬉しいこと



①目標

障害や老化において出る症状等、色んな人がいても矯正ができる社会になればと考えています。



②取り組む

村の人や村に関係ある人と福祉の話や関わりが今以上にしていきたいと思っています。



③うれしいこと

多くの方と関わりがまだ出来ていません。もし、どこかで会いたい際にはお話をさせてください。



PROJECT





—PROFILE—

ATSUSHI AKIYAMA



秋山 淳 (あきやま あつし)

協力隊2年目 (企業研修型—株式会社ようび—)

大阪府枚方市 出身

建築士

好きなこと...カメラを片手に各地の風土が感じられる

人・もの・こと・空間に出会いにいきたいこと

PROJECT

PROJECT



「最新テクノロジーは
地域、人を幸せにするのか?」

西栗倉
むらまご研究 所
LOCAL INVENTION LAB.

村まごごとを検証フィールドとして、
西栗倉村や地元と連携しながら
企業や研究機関と新技術の研究開発や実証事業を行います。

【研究 所 の 役 割】



企業
知識 技術 情報
資金 経験 人材



むらまご研究 所
マッチング



西栗倉村
課題 資源 環境
もの 設備 人材

①地域資源の調査とオープンデータ化
③企業と村内資源とのマッチング支援

【研究 所 の 使 命】



テクノロジーの発明
テクノロジーの発明



生態系の本領発揮
生態系の本領発揮



「生きるを楽しむ」をつなぐ
「生きるを楽しむ」をつなぐ

むらまご研は2020年7月1日に設立したばかりです。
この研究所で事務局長を担当しています。

PROJECT

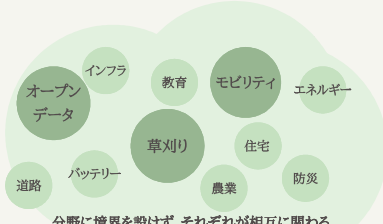


【現在のプロジェクト】

オープンデータ
多様な村内データを収集し、活用する。

草刈り×ゲーム
草刈りを「負担」ではなく「楽しみに」。関係人口をつくる。

モビリティ
7歳児が一人でも利用できる地産地消モビリティ開発!



分野に境界を設けず、それぞれが相互に関わる
ネットワークの中で柔軟にプロジェクトを進めていきます



西栗倉むらまご研究所 外観

現在、絶賛改修中!
2021年の夏ごろにオープン予定です!



LIFE STYLE



写真と映像

愛用しているカメラで
何気ない風景や家族の写真、
小さな幸せを感じる瞬間を
撮るのが好きです。
写真に限らず、動画を撮って
編集したりもします。



島とくらし

観光地よりも、その土地の
日常の風景に出会ったときに
喜びを感じます。
瀬戸内海の島を巡るのが好きで
そこで出会った人と話をする。
そんな時間を大切にしています。

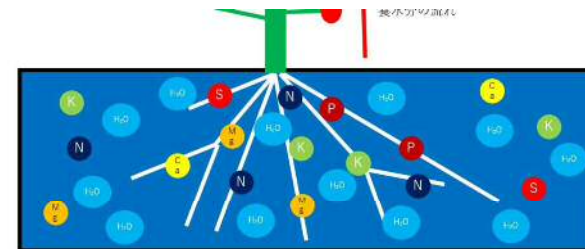
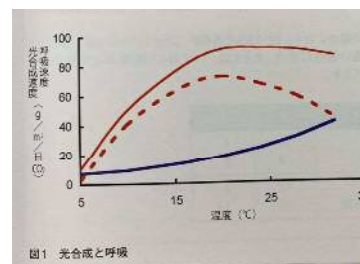
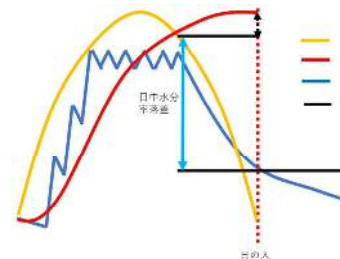


作り手と物語

昔からのづくりをする人に
憧れを持っていました。
こだわりを持ってつくられたものや、
作り手さん・店主さんの思いや
その背景にある物語を聞くことが
楽しみでもあります。

自己紹介

- 名前 : 宇高秀和 (うたかひでかず)
- 出身 : 兵庫県加西市
(大学時代は岡山)
- 研修先 : 西栗倉・森の学校
- 居住地区 : 下土居地区
- 特技 : トマト栽培



栽培勉強会の開催



テストハウスの整備



テストハウスでのいちご栽培



22歳頃

名前：星菜々美（24）
芸能人みたいな名前だねとよく言われるが名前負けの日々。

生まれ：新潟県長岡市（旧与板町）
巨大な大判焼きが有名、なかなかの田舎です。

移居前：新潟県新潟市西区内野町
仲間とアパートを改装してシェアハウスに住んでいました。

研修先：エーゼロ株式会社 不動産企画室

居住地区：別府
通称「タニチャンチ」の二階をお借りして住んでいます。

趣味：地サイダーを飲みながら読書・雑なDIY

特技：いじわるそうな老人のイラストを描く

学生時代、就職・生き方諸々に対しとても悩みました。
友人が、「この村に滞在したけど良かったよ」と
西栗倉村のインターンシップを勧め、
流されるままに私も二週間村に滞在をしました。
当時は新潟から岡山の小さな村に就職するなんて
思いもしなかったことでした。

新潟に帰り就活が始まると、私は収入や安定より
繋がりや意義を求めているのだと気づいてきました。
その度幾度も西栗倉を思い出し、山に囲まれたあの静かな村で
「小さくても意味のある仕事」をしたいと思いました。
そうしてまた、西栗倉村にきました。



「小さくても意味のある仕事」
それは待っていても来ないことをこの一年で痛感しました。
「意味も仕事も作り出すことができる」
それも、この一年で何度も感じたことでした。

今、amocaを運営しながら学生時代の自分のような
「意味あること」に携わりたい人を、
西栗倉で後押ししたいと思っています。
その為にコワーキング機能や滞り場所の整備を進めています。
味わい深い人々が交わる地域を一緒につくりませんか。
（勿論、コロナには十分対策と配慮をしながら）

2020年春 入社研修（インタビュー）
影石小BBQ小屋デザイン・施工



2020年夏 ローカルベンチャーインキュベーションセンターamoca
立ち上げ

2020年秋 amocaオープン・運営



2020年冬 amoca滞在プロジェクト企画

通年業務：村営住宅原状復帰工事・申込対応・空き家改修・住宅管理

暮らし
と言ってもあまり面白いことがないのですが、
今年はタニチャンチで雪に埋もれたり
水道が凍結して水なし生活をしばらくしたり、
楽しかったです。上に住んでいる青木さんが度々
野菜をくれたりと助けてくれたり、
ありがたく嬉しかったです。

家の目のまえに清流が流れているので、
今年の夏は家の周りをもう少し綺麗にして
スイカを冷やしたり足を冷やしたり
川遊びをもっとやれたらいいなと思っています。



写真があまりなくて汚い台所ですが、
今年の冬は台所の自称セルフリノベを
楽しんでいました。
一応、床も壁も天井もすべて綺麗にできました。

来年度も変わらずタニチャンチに住み続ける予定
なので、もう少し家を手をかけて直しつつ
周りの人と食事会とかできないかな、と
妄想しています。
料理はあまり得意でないの、ちゃっかり
教えてもらえないかとも画策しています。







※若杉自然林にて



※百森の永見さん（右奥）の指導の下草刈り体験

『大学生向けいなか塾』2020,9月開催

- ・全国から10名の大学生が集まった
- ・8泊9日滞在
- ・西栗倉ならではの学びを深めた

※元湯の半田さんに
バイオマスの講義を受ける

※囲炉裏を囲んでの食事



※共同調理も楽しみの1つ

『高校生向けいなか塾』2020、10月開催

- ・大阪の通信制高校の生徒7名が参加
- ・不登校経験のある彼らが
- ・共同生活をしながらいなか暮らし体験を通して
- ・笑顔と自信を取り戻す



※ニワトリ小屋完成！



先日、移住者仲間と共に雪山トレッキングを楽しんだ時の写真です。
西栗倉の魅力は、何と言っても豊かな自然！
そしてもう1つの魅力は、「面白い大人」がたくさんいる事だとボクは感じています。
面白い大人とは、「好き」を仕事にしている人たち。
やりたい事にチャレンジして生き生きとしている姿は、
ボクたちが関わっている若者にとって憧れの存在となります。
いろんな面白い大人と関わる事は、いろんな価値観に触れる機会となり
夢や希望に繋がりますからね。
村内の「面白い大人」をもっと発掘して若者と繋げたい！それがボクのミッションだと思っています。



10 年後。
そしてその先の世界を
大茅から見ています。

「今更、炭なんて儲からない。」「なぜ炭なのか」とよく質問されます。そう言われても当然な事をしています。既知こそ盲目。日本には数大なる木炭炭団連の垣根がありますが、ほぼ活用されていません。日本の炭焼炭技術を学びに海外の方が研修やってる時代になっています。視線を村外、国外に向けると木炭の積極的な活用事例や事業がたくさんあります。自分は世界的な動向を追いつつ、日本では少数の「炭に新しい価値創造」の一助になりたいと考えています。

と言っても個人事業、できる範囲で着実に進めたい。木の成長と同じ様に「育ちくり、まっすく」育てたいと思います。

と言っても個人事業、できる範囲で着実に進めたい。木の成長と同じ様に「ゆっくり、まっすぐ」育てたいと思います。

協力部の任期は1年で終わります。終了後は「兼業農協員」になって、これまでのキャリアを生かした仕事をし自分のペースで働いていきます。衰退期となる予想が立てられている日本ですが、世界を相手に消費者を探す方が効率の的かもしれませんね。



大茅で薪や樹皮そして竹の炭を焼いています。

こんにちには。炭を焼くためにこの村にやってきました。
 25 歳から 50 歳まで、主に IT 系のデザイナーやエンジニア、プログラマーを業としてフリーランスをし、昨年よりこの村で「間伐材などを原本にした木炭焼き、その炭に新しい価値を生み出す」取り組みをしています。
 木炭は海外では環境問題や健康面など積極的に取り入れられている素材として注目されていますが、日本では「古臭い（レガシー）な素材」にみられてちです。
 自分は木炭の可能性と世界的な流れ、そして 20 年後を見据え、体力の有る限り、この大夢で「廃棄・放棄されるゴミの様なモノを「焼く」を使って炭を焼き、皆さんに「これまで見たこともない新しい世界」を感じてもらいたいと考えています。

プロフィール
田嶋孝司(タシマタタカシ)。1968 年生まれ。
印刷会社、広告会社などを経て 1996 年にて個人事業開発業。企画・デザイン・ディレクション・ブランディング・Web サイト制作・システム設計、販売、プログラミングなどを中心とした「実用」的ビジネスを営む。その後からはプロジェクト制作の業務でプログラマー、平成了れと同時にセミリタイアし帰国生活。彼の可能性に興味が湧き情報検索。裏に在る、事と 11 歳の小娘。ポスティングランドのそが子が見つけたい大男。



炭粉の新しい可能性。

動物が炭を食べる様子をテレビなどで見る場合があります。ヒトも昔は燃料以外に薬として服用していました。海外では「チャコールパウダーサプリメント」なども販売されています。

自分は炭粉を様々なものに組み込み「炭を地球に如何に残すか」をコンセプトに加工技術やプロダクト開発に取り組んでいます。

放置竹林の整備と
竹炭を焼くこと。

パーク以外にも自宅裏にある「放置竹林整備にでる竹」を使った竹炭も焼いています。個人でやっているので時間はかかりますが、村内で竹林を整備させていただける方がいましたらご紹介します。



Youtube チャンネル「チャコールベーカー西栗倉」
昨年11月に開設したチャンネルです。まだ動画数も少ないですが「炭焼作業」や「モノづくり」
「日々の生活」などを不定期にアップしています。

連絡先など
〒707-0501 岡山県英田郡西粟倉村大字大第 1555 番
〒〒〒〒〒 (海外)
メールアドレス: charu@baker@gmail.com

自己紹介

名前：野田沙織
出身：東京都
研修先：自宅で染織（起業）
居住地区：塩谷
特技：餃子包み



地域おこし協力隊として取り組んだこと

活動内容

自宅兼工房で、手織のマット（ノッティング）やコースターなどを織っています。

成果と課題

有名な展示会に出ることができました。

課題は販路拡大。



地域おこし協力隊として取り組んだこと

今後の目標、取り組もうと
思っていること
藍の栽培に力を入れます。



村民のみなさんに協力してもらえると
うれしいこと

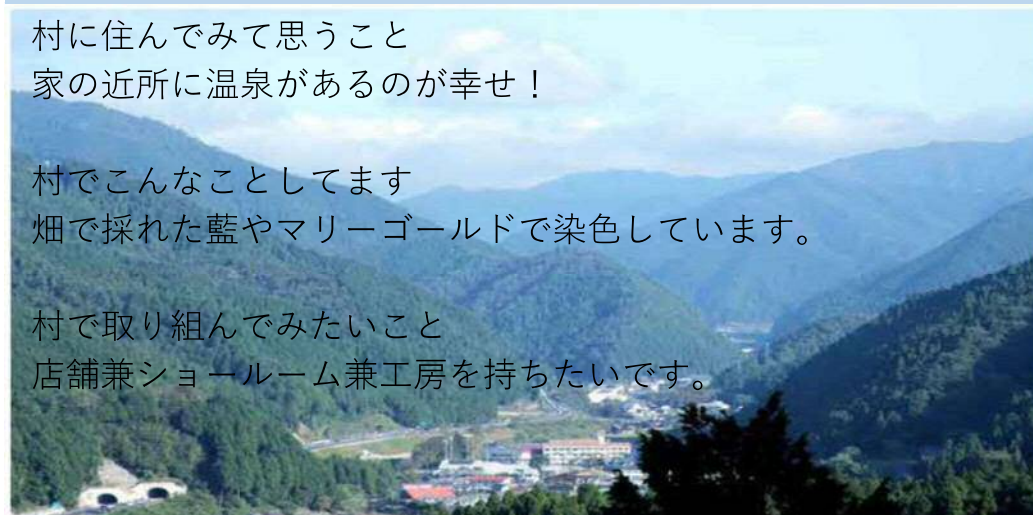
かごや草鞋や竹細工など、昔この地域
で作られていたものを作りたいで
す。どなたか教えてください！

暮らし

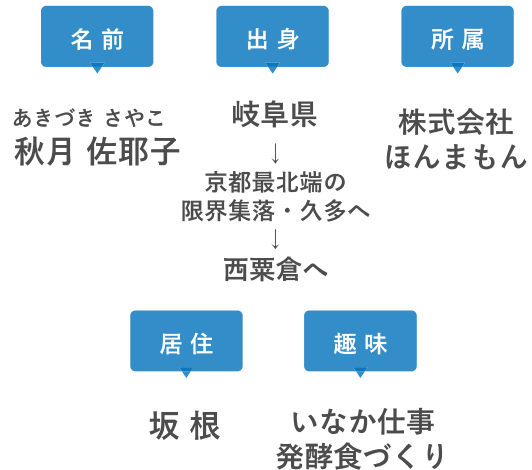
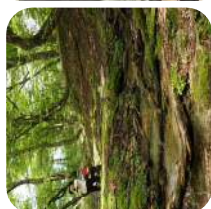
村に住んでみて思うこと
家の近所に温泉があるのが幸せ！

村でこんなことしてます
畑で採れた藍やマリーゴールドで染色しています。

村で取り組んでみたいこと
店舗兼ショールーム兼工房を持ちたいです。



自己紹介



活動内容 ①

成果



生き抜く力を育む教育プログラム



長期滞在いなか塾
3ヶ月



通信制高校いなか塾
4泊5日



大学生いなか塾
8泊9日



オンラインいなか塾
28回開催



おとなのいなか塾
研修・視察



オンライン駆け込み寺
5回シリーズ

活動内容 ②

課題と目標

- ◎ 新型コロナウイルスの影響により痛手もたくさん…
“暮らしを学ぶ”プログラムの新しい形を模索しています！
- ◎ いなか塾に参加する子ども・若者が
たくさんの西栗倉の方々の人柄、知恵、価値観にふれてほしい！
そのために村中をもっとかけまわりたいです🐾

普段の暮らし

働



畑仕事、山仕事、
古民家改修のお手伝いも
させていただきました
貴重な機会！

食



今年のはじめて
梅干しと
たくあんを
仕込みました

遊



若杉
駒の尾山
大山
那岐山…

いずみ まりえ
泉 真里恵

と申します。



【出身】京都生まれ関東育ち。

大学から関西へ戻り、奈良・大阪の病院や施設で働いていました。

【居住地区】中土居地区

【趣味・特技】ロードバイク、よさこい踊り、家庭菜園(極小)



【所属】ローカルライフラボ福祉コース

『高齢者や障害者、そのご家族も、誰もがともに生きられる場所をつくりたい。』
『次なる福祉の在り方を目指し、村の仲間とともに「自分×地域福祉」の実現に挑む。』

というテーマに共感して、1年悩んだ末、移住を決意。

協力隊としての活動①

- ・集団での体操・講話
(ひだまり・ゆうゆう、あわくら大学、地区サロン、あわくら会館村民講師等)
- ・個別での心身の相談・サロンの実施(らくだサロン等)
- ・保健師さんと一緒に個別訪問・相談・運動などの提案
- ・じゅーくでの活動支援・提案など



協力隊としての活動②

- ・ボッチャなどのユニバーサルスポーツの普及活動
- ・エクササイズ会など運動機会の提案と実施
- ・フリーペーパー作成サークル立ち上げ・運営



保育園帰りの
あわくら会館にて



エクササイズ会



フリーペーパー作成サークル

活動を通じて、村の方々と関わっていきたいと思っています。
色々提案・企画していくので、
ぜひご参加・応援よろしくお願いします！

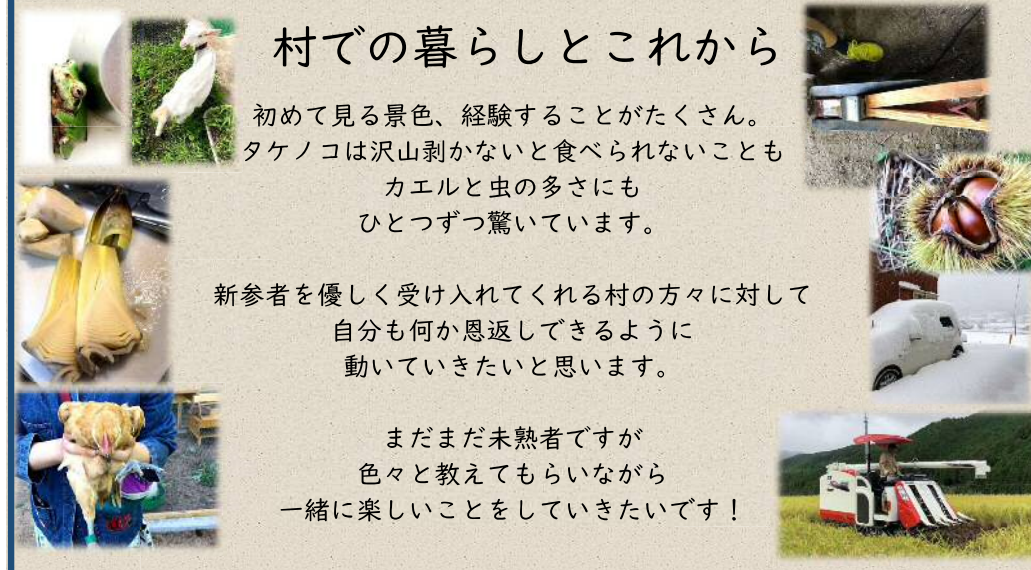
ブースもあります！
来てね～!!

村での暮らしとこれから

初めて見る景色、経験することがたくさん。
タケノコは沢山剥かないと食べられないことも
カエルと虫の多さにも
ひとつずつ驚いています。

新参者を優しく受け入れてくれる村の方々に対して
自分も何か恩返しできるように
動いていきたいと思っています。

まだまだ未熟者ですが
色々教えてもらいながら
一緒に楽しいことをしていきたいです！



伊藤 仁美(いとう ひとみ)

所属

ローカルライフラボ 福祉コース 2期生

出身

大阪市

西栗倉村に辿り着くまで...

【大阪】1993年10月生まれ～高校生 → 【東京(3年)】自衛隊三宿駐屯地 自衛隊看護学生
→ 【札幌(2年)】自衛隊札幌病院、助産学校(中退) → 【地球一周(3ヶ月)】ピースボート94回クルーズ
→ 【鳥取(大山)(4ヶ月)】住み込みバイト → 【西東京市(2年)】 → 【西栗倉村】2020年4月～



居住地区

別府のシェアハウスで3人暮らし

趣味・特技

歌&ギター、旅、写真など広く浅く

*新たな出会い(人・場所・経験)に
とてもワクワクを感じます!!



部屋から見える景色
夏→冬



☆ローカルライフラボ 福祉コースとは☆

年齢も性別も国籍も障がいのある人もない人も、それぞれが自分らしく生きたいように生きられる、
ともに生きられる場所を作りたい! そんな思いで「自分×地域福祉」の実現に挑んでいます。

今年度取り組んだこと

①村のことを知る

村で行われている様々な活動に参加したり、職員
として利用者さんのケアやサポートを行いました!

- ・じゅ〜く(プラスワーク、Awesome!!)での研修
- ・介護施設や村民活動(ゆうゆう、ひだまり、
らくらく、出会茶屋、地区サロン、よりみち
など)への研修と参加
- ・ひだまりでの看護と介護
- ・アンケート調査(65歳以上『みなさんの好きな
ことを教えてください』) など

②福祉に関する研修受講と資格の取得

- ・行動援護従業者
- ・子育て支援員 など



③その他『人の輪を広げる』活動

- ・コミュニティ茶屋wa
→一人ひとりが自分らしさを出せる交流イベント
コロナ禍のためオンライン弾き語りライブを開催
今年はオフラインでしたい!
- ・エクササイズ会
→参加者募集中! 見学だけでも大歓迎!
あわくら会館にて1~2回/月 実施しています!
- ・クマ被害対策講座
→美作県民局の方に来ていただきました など



今後の目標

この一年間で知ったことを活かして、
村の福祉に関する新プロジェクト作りに
尽力します!!
目の前の小さなことから、
村内外の人と人の繋がりを
今まで以上に強くしていきたいです。

一緒に幸せの輪を広げていきましょう♪

暮らし

村で関わった方々に本当に良くしていただき、素敵な時間を過ごす
ことができました! これからも色々な経験をしていきたいです!



▶ 自己紹介



▶ 名前
中阪 優心

▶ 出身
大阪



▶ 研修先
株式会社 木ノ里工房 木薫

▶ 趣味・特技
料理・睡眠・音楽を聴くこと・サバゲー（予定）



▶ 活動内容

村産材を加工し、物作りをしています。

▶ 成果と課題

物作りを通して、機械の使い方をうまくなって
いきたいです。



▶ 目標

今後の目標としては、何か一つ（重機）でも特化した
ものを作り、他のこともこなして、色々な部署に仕事の
ヘルプをできるようになりたいです。

▶ 村に住んで思うこと

村の好きなところ 夜は寒いけど、星がものすごく綺麗

村で好きな場所 山の中

取り組んでみたい事

猟友会・ジビエに興味があるので体験してみたい



自己紹介

- 名 前 : 大高菜々恵
- 出身地 : 埼玉県
- 研修先 : 木の里工房木薫
- 住居地区 : 別府
- 趣 味 : 木を触っていること



研修先で取り組んだこと

椅子の組み立て、塗装、修理



研修先で取り組んだこと

テーブル天板の木取り、加工、磨き

テーブルの天板、反り止め、持ち手の組み立て



村に住んでみて...

お水がおいしい！！

おいしいお水で炊いたご飯もおいしい！！

食べることが前よりもっと好きになった！！

クマやシカなど気を付けなければならないことはあるけれど、自然豊かで住み心地よい

まだまだ至らぬことばかりですが、今後ともよろしくお願いします

【自己紹介】

- 名前： 村山 智美（ムラヤマ サトミ）
- 出身： 東京都江戸川区
- 研修先： 西栗倉村役場
- 居住地区： 別府
- 趣味： 登山、旅、音楽、漫画、車の運転
- 特技： 弾き語り



【地域起こし協力隊として取り組んだこと】

〈活動内容〉

- SDGsの推進
- 地域起こし協力隊及び地域おこし企業人の契約面・諸連絡等々諸々

〈成果〉

- 広報誌にSDGs記事を掲載
- 役場各課マイSDGs宣言実施
- SDGs未来都市西栗倉ロゴマーク投票
- SDGs映画上映会（2月21日開催予定！）
- 地域おこし協力隊の紹介フリーペーパー作成活動



〈今後の目標、取り組もうと思っていること〉

- 自分で事業を興す
- ツアー業を行う
- 一部の人だけではなく、村民の皆さんが取り組めるSDGsプロジェクトを興す



【くらし】

〈村の好きなところ〉

- 山や川、自然が美しいところ

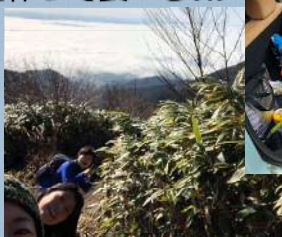
〈村でこんなことしてます〉

- 主に登山 ■スノーボード ■レモネードを販売
- 山を越えて景色の良いところで朝食を作って食べるetc

〈村で取り組んでみたいこと〉

- 溪流釣り ■太鼓 ■バンド活動

※とにかく楽しく遊びを極めて行きたいので、面白い遊びがあれば教えてください！



【1】自己紹介

Who am I?



名前：黄塚 森（こうづか しん）

- ☑ 出身：東京都小平市
- ☑ 台湾人と日本人のハーフ
- ☑ 研修先：エーゼロ株式会社
- ☑ 居住地区：別府（あわくら会館のすぐ裏）
- ☑ 前職：経営コンサルタント
- ☑ 趣味、特技
 - ・ヴィーガンの焼き菓子づくり（販売もしています!）
 - ・スパイスカレーづくり（カレー教室の講師もやっていました!）
 - ・ハンドドリップ珈琲（年間80種類ほどの珈琲を飲んでいます!）



クリスマスケーキ



スパイスカレー

【2】地域おこし協力隊として取り組んだこと

What Do We Do?



② 養蜂基地をつくる

【知社の基地づくり①】

花を求めて村中を散策する日々。そんな中で知社の奥にいい場所を発見。日当たりもよく、近くに綺麗な小川もある。季節によっては花も沢山咲いている。ミツバチの拠点としては中々良い環境ではないだろうか？とみんなで話し合う。まずは背丈まで生い茂った草を刈ることから始める。



【知社の基地づくり②】

草を刈ってごみを拾い、養蜂の基地として整えていく。突然出てくるシカに驚き、草むらに潜むマダニに注意しながら、なんとカクマよけの電気柵を設置し、いざミツバチを導入。この場所でミツバチはちゃんと生きていけるだろうか？ハチミツは集まるか？結果が出るのはまだ時間がかかるだろう。



【森の学校の基地づくり①】

来年からは100箱体制となるため、ミツバチをまとまって管理できる「基地」となる場所を探す。運良く「森の学校」横の田んぼを借りることができたが、ミツバチは湿気にめっぽう弱い。ミツバチが心地よく過ごせるように、村内の木をつかってウッドデッキを作成！皆でインバクトを駆使して、なんとか完成！



【森の学校の基地づくり②】

今年は森の学校の基地で「冬越し」。ミツバチは巣の中にこもり、女王を中心に皆で身を寄せ合って越冬をつくり、冬を越す。しっかりとウッドデッキを張ったので、これだけ雪が降っても大丈夫。次に蜂たちに会えるのは2月中旬。次の春まで、おやすみなさい。また会える日を楽しみにして。



【2】地域おこし協力隊として取り組んだこと

What Do We Do?



① ミツバチと暮らす1年

【蜂さんが村にやってきた!】

なにはともあれミツバチがいなくては何も始まらない。巣箱を置く場所を探し、飼育箱を提出して、飼育に必要な道具を揃えて…注文したミツバチがようやく到着!

「ミツバチって買えるの?」「しかも宅急便で届くの?」社内でも驚きの声多数。



【日々のお世話①】

導入した後も安心はできない。ミツバチがちゃんと増えているか、病気や害虫はでていないかなど。皆で細かくチェックする。花が咲かない季節には、餌（砂糖水や人口の花蜜）を与える作業も。ミツバチやハチミツを揃ってやってくるスズメバチも蜂の天敵。怖いけれど皆で立ち向かい、退治していく!



【日々のお世話②】

ハチミツの溜まった巣板は、持ち上げるとずしり重い。毎日お世話をしながら、ハチミツが溜まってくる様子を見るのは楽しいものだ。でも、ハチミツは蜂さんの食料でもある。花がなければ、溜まったハチミツはどんどん減っていく。ハチミツが十分に溜まっている時期に、ほんのちよっぴり分けてもらった。



【はじめての採蜜!】

ハチミツの溜まった巣板を遠心分離機にかけて絞る。我々が西園集で採った初めてのハチミツだ。もっとおいしくするためにどうしたらいいだろうか？そんなことを話しながら皆でいたく。直接紙めたり、ピザにかけて食べたりしているうちに、ハチミツはすくなくなくなった。



【2】地域おこし協力隊として取り組んだこと

What Do We Do?



③ 蜂と共に暮らす仲間を増やす

【養蜂委託①】

我々は、ただ蜂を飼うだけでなく「蜂と共に暮らす人々」を生み出していきたいと考えている。蜂と共に暮らすようになると「自然に害を与える行動」ができなくなる。蜂が目に見える形で「メー」を受けてしまふから。蜂を2~4箱ベツ的に飼ってもらい、採れた蜂蜜を返す。そんな仕組みを構築中だ。



【養蜂委託②】

2021年度は現時点で「5人」が養蜂委託に手を挙げてくれた。村内にとどまらず、鳥取や兵庫からも参加者がいる。今年の春には実際に蜂を届ける予定だ。我々はこれからも「蜂と共に暮らす人」を生み出して、「蜂を飼ってみたい」という方は、ぜひご連絡ください!



【養蜂見学会①】

養蜂チームの顧問の先生と一緒にミツバチの勉強会。「地球からミツバチが減っている」と聞いて心配しているから、「おもしろそうだし、養蜂で自分でもできるならやってみたい!」きっかけは様々だが、気軽に参加してくれる方が多い。夏の暑さをもとめず、参加者の方は熱心に先生の話を聞いている。



【養蜂見学会②】

大人も子どもも、ミツバチの動き、花粉を集める姿に興味津々。ミツバチを脅かさないように静かに観察していれば、刺されることはめったにない。ミツバチの生態を知り、ハチミツが口に入るまでを知ること、身近な花や木を見る目が変わるかもしれない。



【2】地域おこし協力隊として取り組んだこと

What Do We Do ?



④ 豊かな自然をつくる

【トチの木の植樹】

皆頭で知り合った方の厚意で、トチノキの苗木を譲っていただいた。今植えてもハチミツがとれるまで30年かかる。今すぐに結果は出ない。それでもミツバチが喜ぶ環境を地道に作っていく。大きく育って枝葉が広がって良いように、木々の間に空が見える場所を選んで植えた。



【花の種まき】

木を植えよう。種をまこう！森の学校隣の基地のそばに、みんなでレンゲの種をまく。

レンゲの種は春を越し、春にピンク色の花を咲かせる。春先のミツバチたちの貴重な食料になるのだ。気分は花咲かじいさん。

パーっとばらまく。



【草刈り機、チェーンソーの資格取得】

豊かな森をつくりたいなら、草刈り機やチェーンソーは使え方がいい。3日間連続の安全講習を受ける。安全第一。怪我や自己につながらないよう、作業の段取りはしっかりしよう。日々の仕事にも活かせる学びの時間になった。林業従事者の方への尊敬と感謝の気持ちで溢れる。



【いちごハウスの受粉はミツバチの仕事】

森の学校が始めた温室でのイチゴ栽培。実は、イチゴが実をつけるにはハチの働きが必要不可欠。ここでは我々のミツバチが大活躍！イチゴの花には蜜がないので、砂糖水を与えて働くミツバチを応援。「イチゴのハチミツが食べたいよー！」なんて声も聞こえますが…あきらめてください！



【2】地域おこし協力隊として取り組んだこと

What Do We Do ?



⑤ 蜂が心地よく暮らせる家をつくる

【養蜂歴30年！Beeマスター監修！オリジナル巣箱①】

養蜂初心者である我々には心強い味方がいる。西栗倉村に蜜の写真を撮りに来ているのが蜂で技術指導を引き受けていただいた藤澤先生だ。我々は養蜂歴に30年以上挑んでいる、森の学校とお借りして、森の学校と協力し、西栗倉村の木を使った西栗倉村独自の巣箱作りを完成させることができた。



【養蜂歴30年！Beeマスター監修！オリジナル巣箱②】

材料には西栗倉「100年の森」で育てられた杉と桧を使った。養蜂家が扱いやすく、ミツバチにとっても居心地の良い空間とは？を考へて試作を重ねた。完成した巣箱は既製品よりもシンプルなつくり。2021年から現場で使い込み、改良が進めば「西栗倉式 巣箱」の販売も考えられる。夢が広がる一歩だ。



【村内の木材を使用した、手作りの巣板①】

養蜂家の財産と言われる巣板を、藤澤先生に教わりながら皆で組み立てていく。当初は安価な中国産を購入する予定だったが、届いたパーツは形も不揃いで匂いも変。それなら巣板も巣箱と同じように西栗倉村の木材を使って作れないだろうか？再び森の学校を巻き込んで、我々独自の巣板作りがスタートした。



【村内の木材を使用した、手作りの巣板②】

藤澤先生監修のもと、森の学校に巣板のパーツを発送。度重なる打ち合わせを経て、ようやくオリジナル巣板が完成した。だがこれで終わりではない。森の学校で切り出した巣板のパーツを、我々の手で一つずつ丁寧に手作業で組み立てる必要がある。目標は春までに1000枚！気が遠くなる数だ…。



【2】地域おこし協力隊として取り組んだこと

What Do We Do ?



⑥ 村と地球の未来に向けて（これから取り組みたいこと）

【年間1トンの採蜜を目指す！】

2021年度の目標は「採蜜量1トン」。そのためには「100箱体制」での蜂の育成が必須となる。2020年度は「10箱体制」だったので、大きな挑戦だ。2月中旬から蜂の数が一気に増える。どれだけ元気いっぱいの子を育てていけるか。養蜂は「春まで」が一番の勝負だ。



【蜂が幸せに暮らせる、豊かな森をつくる！】

蜂は「豊かな自然」の象徴だ。蜂が豊かに暮らせる森は、生物の多様性に富む。それは人間にとっても、他の生物にとっても、豊かな森だ。我々は蜂を起点として、豊かな森をつくっていく。1年を通して、美味しいもの（＝森の恵み）が得られる森を目指して。植林や樹種転換にも挑戦していくつもりだ。



【農福連携の新しいカタチをつくる！】

養蜂を通じた農福連携は、全国的にもまだ取り組みがはじまったばかり。注目を集める分野だ。養蜂は季節によって様々な仕事が発生する。福祉と連携することで、利用者さんに仕事を提供しつつ、利益を大きく伸ばせる可能性がある。前例が無いだけに難し部分だが、新たな形をつくってきたい。



【採れたて蜂蜜を使った美味しいスイーツを開発する！】

2021年度は我々の養蜂に加えて、「いちご農園」も本格スタートする。また、村内には「ベリー類」も多く生育している。これらを組み合わせ、身体に優しく、美味しいスイーツを開発していく。生み出したスイーツは、森の学校のカフェでも提供予定。提供の際には、ぜひ食べてみてください！



【3】暮らし

Our Way of Life



四季を感じられる幸せ



【「四季を感じられる」って素晴らしい！】

夏は河遊び、秋は紅葉狩りにキノコ採り、冬は雪だるまに雪の滑り台！子どもたちと一緒に四季の移りいを全身で満喫しています。



【子どもたちも大自然を満喫！】

大自然を相手に毎日、遊び尽くしています！自然の楽しさ、優しさ、美味しさも、強さも、怖さも、全部ひっくるめて身体に染み込ませています。



【ヴィーガンのお菓子を販売しています】

動物性ものの（卵、バター、生クリームなど）や、白砂糖を使わない、身体に優しく美味しいお菓子を販売しています。（タルト、マフィンなど）



【1年を通して美味しいものが食べられる「森」をつくりたい！】

多様な動植物で恵まれた「森」をつくるのが僕の夢。1年を通して森の恵みをいただき、お菓子に加工して販売するまでを実現していきます。

（受注生産：ご連絡はこちらまで → Mail: shinkozuka@gmail.com）

自己紹介

Who am I?



名前 : 講神 航(こうじんわたる) **出身地** : 富山県富山市
研修先 : エーゼロ株式会社 たねうぼ 養蜂チーム(主にミツバチの世話を担当)
居住地区 : 下土居 通称山下ハウスでルームシェア中
特技 : 動物のお世話 前職は動物園の飼育員
 担当した動物は30種類以上↓



自己紹介【2】

Who am I?



村で取り組んでみたいこと

• 仕事では...
 ミツバチのことを考えた環境作りと質の高い管理
 ができるミツバチの飼育員さん
 • 私生活では...
 現在、住居の事情から中止している爬虫類のブ
 リーダー活動を、ぜひ西粟倉で再開したい
 そのために必要な

「生き物が飼育できる家」を募集して
 います！

店民家を買った方が早いって？そんなお金はない！

ブリード している 生き物たち

ヒョウモン
トカゲモドキ→

オバケ
トカゲモドキ↓



販売も
 やっています
 興味のある方は
 ぜひご連絡を！



仕事について



ミツバチの研究をしていた
 学生時代



その後なんやかんやあって
 動物園の飼育員に→



今今は養蜂について
 勉強中！



目指すは
 ハチミツの
 生産



←昨年
 繁殖した
 ヒョウモン
 トカゲモドキ
 のベビー

【1】自己紹介

Who am I?



名前：黄塚ひとみ (こうづかひとみ)

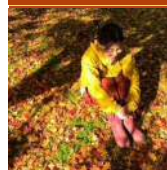
- ☑ 研修先：エーゼロ株式会社
- ☑ 1988年神奈川県生まれ
- ☑ 長野県 小川村育ち
- ☑ 住居：長尾村営住宅
- ☑ 自己紹介

8人家族、6人兄弟の長女。
 神奈川の丹沢山麓で電気やガスを使わずに「薪」のエネルギー
 で暮らすという試みを、家族で15年ほど続けています。
 薪採し、薪割り、お風呂や調理を薪でこなす暮らしを続ける
 うちに、森の恵みといのちの循環を感じ、「林業」「農業」の
 分野で仕事をしたいと思うようになりました。2013年、西粟
 倉村に訪れた際にエーゼロの牧さんとお会いし「いつかこの
 村で仕事ができればいいな・・・」と思っていました。大学を卒
 業後、東京で仕事をしながら実家（長野）の田畑を手伝って
 いました。結婚し、子ども2人を育てながら改めて地方移住を考
 えたときに、牧さんから「養蜂」事業を立ち上げるお話を伺
 い、思い切って家族で移住してきました！2020年7月から、養
 蜂チームの一員として働いています。西粟倉の豊かな森づくりに
 は、養蜂という形で関わることができてとても幸せです。
 西粟倉の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。
 趣味はおいしいものづくり。梅干しや味噌作りが好きです。

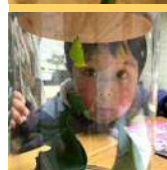


【3】暮らし

Our Way of Life



西粟倉の季節の移り変わりを感じながら、とても楽しく過ごしていま
 す。ご近所の方も親切にしてくださって本当に助かっています。夏は大
 茅でホタルと星空の輝く景色を満喫しました。秋は子どもと一緒に智
 頭の森で遊び、見つけたきのこで炊き込みごはん、最高においしかっ
 たです。冬は雪遊び。西粟倉の雪景色も素敵です。ちなみに、普段は電
 動自転車で移動しています。西粟倉のくるくる変わる天気も翻弄されつ
 つ、どんな景色も素敵だなと思いながらベダルを漕いでいます。





Ogino Masayuki

荻野 雅之 (おぎの まさゆき)

出身：兵庫県伊丹市

研修先：木の里工房 木薫

居住地区：知社

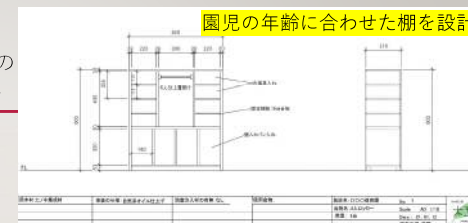
趣味：キャンプ、ラジコン、ゲーム

【活動内容】

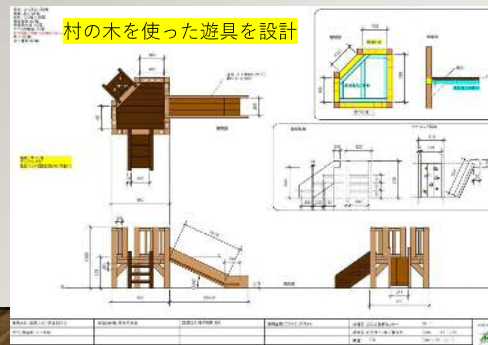


営業職として活動。
保育園へ伺い先生や園児達のご要望を聞き取り図面作成。

園児の年齢に合わせた棚を設計



村の木を使った遊具を設計

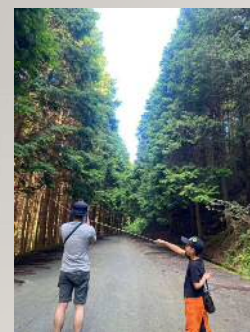


園児たちの応援をもらいながらの遊具設置作業



西栗倉の木を、たくさんの子供たちに触れてもらい一人でも多くの笑顔を増やして行きたいです。

村での暮らし



自宅近くの林道がスキです



家族ぐるみで楽しんでいます



慣れない大雪にビックリ

豊かな自然と、あたたかく受け入れてくださる村の方々に感謝

自己紹介

- ・名前 今井晴菜
- ・出身 鹿がいないあたりの奈良
- ・研修先 一般社団法人 Nest
- ・居住地区 長尾



子ども達に作ってもらった
いちご大福に喜ぶ今井↑

- ・趣味 お茶を集めること。飲むこと。

茶摘みや茶揉みをしに行ったり、海外旅行に行くときはその国のお茶を買って集めています。お茶の入れ方にはこだわりはありませんが、こだわられたらカッコいいな～と思います。

- ・特技 毎朝無駄のない動きで準備をすること。

(ギリギリに起きがち。。)

- ・興味のあるもの

日本の伝統的な文化・もの

地域おこし協力隊として(研修先で取り組んだこと)

教育コーディネーター業務

村全体を使い本物に触れ、子どもたち学びの幅を広げる！

- ・小学校「ふるさと元気学習」のゲストを探し、学校につなぐ
- ・SDGsについての授業の実施、取り組みのサポート
- ・職場体験先の提案、サポート
- ・放課後自習のサポート など



あわくらみらいアカデミーの実施

子ども達の「やりたい！」を一緒に形にする！

その中で地域内・外との関わりを作っていく。

「為になる勉強法」「いちご大福づくり」 など

SNSで教育に関する取り組み発信

村にある魅力的な教育を外に発信する

Facebook・noteの運用



学校教育と社会教育の面から子どもたちの成長のサポートに取り組んでいます。

・成果と課題

教育コーディネーター業務

成果：先生が「こんなことを話せるゲストを探してほしい！」に応えることができた。

課題：こちらから「こんな人を呼んでみませんか？」「こんな授業はどうですか？」を提案できるようになる！

あわくらみらいアカデミーの実施

成果：子どもたちの「やりたい！」を形にちょっとずつできてきた…？

課題：まだまだ実施回数が少ないのでいろんな子どもたちとつながりを作って、「やりたい！」をたくさん形にしていきたい。

SNSの運用

成果：フォロワー100人到達！

課題：魅力的な幼・小・中の取り組みを発信しきれていないので、どんどんアップしていきたい。

・今後の目標、取り組もうと思っていること

キャリア教育コーディネーターの資格を取りたい！子どもたちのやりたいことを引き出したい。

・村民のみなさんに協力してもらえとうれしいこと

学校の授業やあわくらみらいアカデミーでお世話になることもあるかと思いますが、一緒にわいわいしてもらえると嬉しいです！よろしくお願いします！

暮らし

村のこんなところが好き！

好きなことを形にしている人が多いのでそこがすごくいいなと思います。

・村でこんなことしてます

特にこれと言ってないですが、いろんなイベントやご飯に誘ってもらってうれしい～。

子どもたちと話せて楽しい～ 。な毎日です。

・村で取り組んでみたいこと

お茶の木があるそうなので摘みに行きたい。



【自己紹介】

◆名前: 室岡 郁馬(むろおか いくま)

◆出身: 山梨県

◆研修先: 株式会社 百森

◆居住地区: 谷口(あわくら荘)…3月に知社に引っ越します。

◆趣味: 釣り、ドライブ



Active Showに向けチーム看板を作りました

◆今後の目標、取り組もうと思っていること

- ・ 短い丸太も製材して、無垢板材の活用を取り組みたい。
- ・ 広葉樹の種子を拾って、地場の木の苗を育てて植えたい。

◆村民のみなさんに協力してもらえるとうれしいこと

- ・ 2020年9月に来たばかりなので、まだ良く分からない事が多いです。色々教えて頂きたい頂きたいです。
- ・ 山の管理をする会社にお世話になっているので、百森事業へのご協力頂ければ幸いです。



無垢板材を自分でカンナ掛けした天板を使っています

【地域おこし協力隊として研修先で取り組んだこと】

◆主な活動内容

- ・ 百森事業(山の施業)の現場設計をしています。
- ・ 補助金の申請業務をしています。



ドローンで撮影した画像を見ます



木材を搬出する道の設計をしています

◆成果と課題

- ・ 前職(以前山梨県の森林組合と、自然環境コンサル)での経験を生かした提案ができることです。
- ・ 百森事業を「三方(所有者様・事業者様・村)良し」になるような活動にしていきたいです。

【暮らし】

◆村に住んでみて思うこと

- ・ 住みやすい田舎。
 - ✓ 移動手段が複数あり、他地域へのアクセスが良い。
 - ✓ コンビニ・スーパーが近い
- ・ 使わせて頂ける住まい(物件)が少ない。

◆村でこんなことしています

- ・ まだ地域とのお付き合いが無いので、これからです。

◆村で取り組んでみたいこと

- ・ 木工に興味があるので、取り組みたいです。
- ・ 狩猟に興味があるので、罟猟をやりたいです。

以上です。宜しくお願いします！